

2005年7月20日

報 道 各 位

新日鉱ホールディングス株式会社
日 鉱 金 属 株 式 会 社

亜鉛・鉛委託製錬事業からの撤退について

新日鉱グループの日鉱金属株式会社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目，社長：岡田昌徳，以下「日鉱金属」）は，本7月20日，昨今の亜鉛鉱石マーケットの逼迫や，主要な原料供給源である同社100%子会社の豊羽鉱山株式会社（本社：北海道札幌市南区）が操業休止を予定していることなど，日鉱金属の亜鉛・鉛事業を取り巻く事業環境を総合的に検討した結果，2006年3月末をもって亜鉛・鉛委託製錬事業から撤退することを決定し，労働組合及び関係先との協議，調整に入ることといたしました。

このため，日鉱金属は，生産委託先である八戸製錬株式会社（本社：東京都品川区大崎一丁目，社長：前田敏）の持分株式（27.81%）を三井金属鉱業株式会社（本社：秋田県秋田市飯島，社長：日野隆）の持分株式（24.0%）を同和鉱業株式会社に，それぞれ譲渡することとし，三井金属鉱業，同和鉱業との間でいずれも基本合意に達しております。

これに伴い，亜鉛・鉛地金等の販売につきましても，2006年3月末をもって停止いたします。

日鉱金属は，今後，その経営資源を銅事業及び環境リサイクル事業に集中し，これら事業の一段の競争力強化と業容拡充に努めてまいります。

なお，今般の亜鉛・鉛委託製錬事業からの撤退に伴う新日鉱ホールディングス株式会社の連結業績に与える影響は軽微であります。

お問合せ先：新日鉱ホールディングス株式会社 IR・広報担当

山本・高元・花島 TEL 03-5573-5123

日鉱金属株式会社 広報担当

山本・檜崎 TEL 03-5573-7223

(参考)

日鉱金属の亜鉛・鉛委託製錬事業の概要(2004年度実績)

(1)	売上高		167	億円
(2)	経常損益		22	億円
(3)	販売量	亜鉛	86	千トン
		鉛	6	千トン
		インジウム	31	トン
(4)	亜鉛委託生産量	八戸製錬	30	千トン
		秋田製錬	48	千トン

以上